

# 三鴨小だより

学校教育目標

やさしい子 かしい子 たくましい子

# 第6号

発行日 平成30年6月19日

発行者 三鴨小学校長 廣田 昌英

## 誰もが通る道

1年生の教室をのぞくと、たし算の勉強をしていました。「\*\*\*\*」と「\*\*」を合わせると、花は何本になるでしょう？という問題です。矢部先生が黒板にカラフルなお花の絵を描いて、丁寧に状況を説明していました。大人にとっては4+2という超簡単な足し算ですが、実はこの時期の1年生にとっては大事件なんです。4本のお花「\*\*\*\*」が4個のブロック「□□□□」に置き換わり、さらに数字の「4」に置き換わるんです。脳ミソの中で具体から抽象へ大変換なんです。ここを大切に繰り返し扱うことにより、「合わせていくつ？」「増えるといくつ？」で足し算を使えるようになるんですね。これからは計算問題の特訓が始まるかもしれません。1年生の保護者の皆さん、お子様の算数のノートをぜひのぞいてみてくださいね。

## 肩すかし

足をケガした2年生が保健室で大岡先生の手当を受け、片足を引きずるように教室に戻ってきました。担任はケガの状況を知りたくて尋ねました。「大岡先生に何て言われたの？」その子は答えました。「お大事になって言われました。」

## 学校運営協議会

委員として飯塚文夫様（会長）、早乙女晴子様、金久保克巳様、上岡正雄様（副会長）、川崎征樹様、上岡裕美子様、早乙女順子様に御来校いただき、6月13日（水）に開催しました。藤岡第一中学校区の共通した目指す児童生徒像「地域と共に未来を切り拓く児童生徒」や、本校の目指す児童像「やさしい子 かしい子 たくましい子」について校長が説明し、委員の皆様から御承認をいただきました。今後は学校評価にも御協力をいただくこととなります。保護者の皆さん、地域の皆さん、今後とも本校の教育についてこれまで以上に関心をおもいただき、様々な御意見を本校のみならず、学校運営協議会委員の皆さんにもお寄せくださるようお願いいたします。

## 田植え

6月14日（木）に学校運営協議会委員を務めてくださっている早乙女順子様宅の水田をお借りして、5年生が実施しました。最初はピンと張ったロープに沿って植えていたのですが、やがてそれが無駄（？）だと判明して、比較的早い段階で子どもたちそれぞれの裁量にまかせた田植えとなりました。いやいや、なかなか個性が発揮されるものです。几帳面にきれいな列を作って植える子。手当たり次第に植えていく子。苗の根を慎重に土の中に沈める子。投げ入れるように植える子。おーい、苗が水面で泳いでるぞー！そしてついに現れました！土を投げる子！.....下級生が見ていないとはいえ、そこは上級生らしく、湧き上がるイタズラ心をグッとしまっておこうよ。

しかしながら、さすがは（普段は）頼りになる5年生、予定していた苗をごく短時間で植え尽くしてしまいました。感心した早乙女様から苗のお代わりもいただきました。5年生諸君、たっぷりといふ経験ができてよかったね。さて保護者の皆さん、そういうわけで泥だらけの衣服の洗濯、お世話になりました。

## 雨の休み時間

梅雨入りして、今日も雨。いつもなら元気に校庭を走り回っている子どもたち、こんな日はどのように休み時間を過ごしているのでしょうか？気になった私は教室をのぞいてみました。本を読んでいる子、折り紙に興じている子、粘土で造形に取り組んでいる子、床の上でのたうち回っている子、みんなそれぞれでした。廊下を走り回る困った子がいなのには感心です。三鴨の子、しっかりしつけられていますね。

ところで、ある2年生の女の子に呼び止められました。「校長先生、ちょうどいいときに来たね！今、風車ができあがったところなんだ。はい、あげるね！」そして私に風車を手渡してこう続けました。「よかったね、校長先生。うれしいでしょ？もっと欲しくなったらまた来てもいいよ！」.....はい、ぜひ伺います。